

# 萬世大路

## 東北中央自動車道 (福島～米沢北) 通信

第33号 平成25年2月 発行



- ◇ 米沢大橋下部工工事  
請負者: (株)後藤組  
工期: H24年9月～H25年3月
- ◇ 中田地区構造物工事  
請負者: 小国開発(株)  
工期: H24年11月～H25年3月

- 米沢大橋(仮称)は、JR奥羽本線・四ヶ村堰・羽黒川・最上川・サイクリングロードを跨ぎ完成すると447mの橋になります。
- 米沢大橋下部工工事では、橋脚3基(P6・P7・P8)を施工しています。また、中田地区構造物工事は、米沢大橋A2橋台を施工しています。

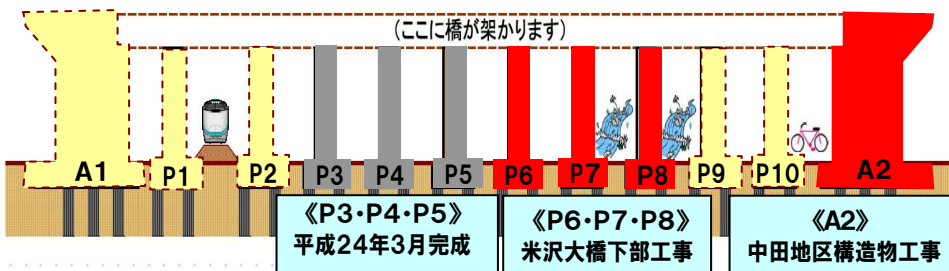
### 現場の様子

2月下旬撮影



### 米沢大橋(仮称)イメージ図

現在施工中(P6・P7・P8・A2)



P6・P7・P8では、下の写真のような橋脚を施工しています。



←ココの部分

施工している橋脚の柱は左の写真のように丸みをおびています。木材を使用して、円型の型枠を造り、コンクリートを流し込み固まると綺麗な柱に仕上がります。



木の型枠

### 素朴な疑問

- Q. 橋脚の柱の形には丸いものや四角いものがあります。どのようにして決めているのですか。
- A. 柱の形は、橋の立地条件や景観、工事の施工性及び経済性などを総合的に判断して決めています。ちなみに米沢大橋(仮称)は、河川を跨ぐため、出来るだけ水の流れを障害しないよう、「小判型」という丸みのついた形になっています。



# 第36回 上杉雪灯籠まつり



上杉雪灯籠まつりが2月9日(土)・10(日)に開催されました。毎年米沢の冬の風物詩として市民に親しまれ、今年で36回目となるテーマは「灯り・祈り・心・つなぐ 米沢」。キャンドルの暖かい灯と雪が織りなす幻想的な世界が冬の米沢を包み込みました。



国土交通省では  
《働く車》の展示を行いました！



## 現場の声

～みなさんのさわやかな笑顔で、活気に満ち溢れています～

今回は、現場で熱心に仕事をされている方々に「仕事を通してのやりがい」について突撃インタビュー！！

### (株)後藤組 ～米沢大橋下部工工事～



東海林さん 現場代理人  
内藤さん 監理技術者  
横山さん

内藤さん:大変な現場をこなし、地元の方に感謝の気持ちを持ってもらった時にやっているとよかったと毎回思います。また、子供に完成した現場を見せた時に「すごい」と驚かれた時。それとともに妻が「もーいいず」としらけられた時。常に自分の位置を確認できます。  
横山さん:地図に残り子供が大きくなった時に「パパがした工事だよ」と話せる事です。

### 小国開発(株) ～中田地区構造物工事～



監理技術者 齋藤さん  
現場代理人 都築さん

都築さん:大規模な高速道路の一部ではありますが、重要構造物を施工しているという責任感を持って日々取り組んでいるところです。  
齋藤さん:私は、常々子供達に「地図に残る仕事をしているんだぞ」と話しております。それが、やりがいとなって頑張っているところです。



ご意見・お問い合わせ先  
国土交通省 東北地方整備局  
山形河川国道事務所 米沢監督官詰所  
〒992-0011 山形県米沢市中田町 260-2  
TEL:0238-37-5570 FAX:0238-37-5575

